



丸小だより

～ 実践目標 自分が輝く、みんなも輝く ～

横浜市立丸山台小学校 学校だより
12月号
令和5年11月30日(木)

学びを生かして伝え合い みんなが笑顔になれる 12月に

校長 倉本 恵

「みんなで全力 協力!笑顔の丸リンピック 2023」をスローガンに、体育の学習の成果を生かす場として取り組んできた丸リンピックから1か月半。出前授業や遠足、区音楽会等、校外とのつながりが増え、生活科や総合的な学習の時間を中心にまちに出での学習場面も増えた11月となりました。そして子どもたちだけではなく、私たち職員にとっても、校外とのつながりが増えた月であったことお知らせします。

11月10日に、3年ぶりに丸山台小学校全学級が授業公開し、丸山台中学校ブロック(下野庭小・野庭すずかけ小・丸山台中)の先生たちや近隣保育園園長先生、学校運営協議会委員の方々が参観しました。参観後、先生たちは教科・領域ごとのグループに分かれ、意見や情報の交換も行いました。その様子も学校運営協議会委員の方々がご覧になった後、「丸山台中学校ブロック 令和5年度第2回学校運営協議会」が開かれました。各校のよさや課題、まちの状況等について意見交換を行い、できることの方角性を話し合いました。「この協議会のメンバーの立ち位置がそれぞれ違うからこそ、力を合わせて子どもの未来を作り、学校で学んだことを地域で実践する子どもたちを育てていきましょう。」という永野連合町内会長の高橋様の言葉で会は締めくくられました。学校の中で閉じない社会に開かれた教育課程の必要性を、学校外の方々と改めて共有できた有意義な時間となりました。

さて、12月1、2日は生活科や総合的な学習の時間の学習の成果を生かす場として、「丸小フェスタ」が開催されます。(1日は子ども同士・2日は児童家族や学校関係者向け)

スローガンは **スマイルだ!** 「学びを生かして伝え合い
みんなが笑顔になれる 丸小フェスタにしよう!」。

「伝え合い」ですから、伝える側だけでなく、見たり聞いたりする側が、何をどう返すか、ということも大切になってきます。そして、フェスタでの伝え合いを基に、12月以降も生活科や総合的な学習の時間の学びが深まっていきます。ぜひ、子どもたちのご家族や関係者の皆様も、参観の後は感想や今後の学習に向けた意見を子どもたちに伝え、みんなが笑顔になるフェスタへの積極的なご協力をお願いします。

12月は「いじめ防止啓発月間」、そして12月4日から10日は「人権週間」。フェスタまでフェスタ当日だけでなく、日常の生活の中でも一人一人の笑顔が増え、誰もが安心して豊かに生活できているかをより意識する月になります。伝え合う言葉だけでなく、日常使っている言葉も、みんなが笑顔になれる言葉かどうか、学校で見直したり考え直したりしていきます。ご家庭や学校外で子どもたちの使っている言葉も、笑顔につながるものであることを願います。笑顔の師走になりますように。

「あいさつ運動」ポスターについて

横浜市教育委員会南部学校教育事務所による「あいさつ運動ポスター募集」に、今年度も丸山台中学校ブロック4校の共同作品として参加しました。原画デザインは、丸山台中学校美術部さん。本校は運営委員会の児童がポスター作成に取り組みました。ご来校の際には昇降口近くの掲示板をご覧ください。また、原画カラー印刷複写版は、次の会場で他校のポスターと共にご覧いただけます。

戸塚区役所3階 12/7~12/12 9時~16時45分

港南区役所1階 12/21~12/26 8時45分~16時45分

(12/23・24は閉館)

地下鉄上大岡駅地下1階連絡通路 1/6~1/11

上大岡京急百貨店10階 1/18 10時~1/24 17時 (1/18~1/23は開店時間中鑑賞可)

